



# DEEBOT **130S** PRO

取扱説明書/Instruction Manual

## 安全に関する重要注意事項

### 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

**本製品のご使用前に、取扱説明書を必ずお読みください**

**本取扱説明書は大切に保管してください**

1. 本製品は、身体能力、感覚能力、または知力に障がいをお持ちの方、経験や知識の少ない方（お子様を含む）の使用を想定していません。ただし、上記の使用者の安全について責任を負う方により、本製品の使用方法に関する指導または説明を受けている場合には、お使いいただけます。
2. お子様が本製品を使って遊ばないようにご注意ください。
3. 掃除する場所を片付けてください。本製品に絡まる可能性のある電源コードや小さな物体は床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテールブルクロスなどは床から持ち上げてください。
4. 掃除する領域内に段差や階段のような落下する場所がある場合は、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止

するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまづかないように注意してください。

5. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、商業または産業用途での使用を想定していません。
7. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けていない状態で使用しないでください。
8. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
9. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動いている部分に近づけないでください。
10. 極端な高温環境または低温環境（-5℃未満または 40℃ 超）では使用しないでください。
11. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
12. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
13. 本製品に石、大きな紙片、その他詰まる可能性のある物体を吸引させないでください。
14. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど引

- 火性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
15. 燃えている、または煙が出ている物体（タバコ、マッチ、熱い灰など）を本製品に吸わせないでください。発火の原因となります。
  16. 吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほこり、糸くず、髪、その他空気の流れを弱める可能性のある物体がたまらないようにしてください。
  17. 電源コードが損傷している場合は、危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による交換が必要になります。
  18. 本製品の清掃やメンテナンス作業を行う前に、電源スイッチをオフにしてください。
  19. CH2366 に適したリチウムバッテリータイプは、最大電池数 8 個、最大公称電圧 DC 14.4V、定格 5,800mAh です。本製品を破棄する前に、バッテリーを取り外して、ご使用の地域の法規制に従って廃棄する必要があります。
  20. 使用済みのバッテリーは、各自治体の指示に従って廃棄するようにしてください。
  21. 損傷が激しい場合でも、本製品は焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
  22. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用ください。Ecovacs Home Service Robotics は、不適切な使用に起因するいかなる損傷または負傷に対しても一切の責任を負いません。
  23. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。ロボットのバッテリーの交換については、サポートセンターまでお問い合わせください。
  24. ご使用環境の電源の電圧が、全自動クリーニングステーションに記載されている電圧と一致していることをご確認ください。
  25. 本製品に付属する製造元純正の充電バッテリーおよび全自動クリーニングステーションのみを使用してください。充電式ではないバッテリーは使用できません。
  26. 電源コードを損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や全自動クリーニングステーションを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
  27. 全自動クリーニングステーションが損傷している

場合は使用しないでください。電源に損傷や欠陥がある場合、その電源を修理することも使用することもできません。

28. 電源コードやコンセントに損傷がある場合は使用しないでください。本製品または全自動クリーニングステーションが適切に動作しない場合、または落下、損傷、屋外放置、水濡れなどがあった場合は、本製品または全自動クリーニングステーションを使用しないでください。危険を避けるため、メーカーまたはサービス代理店による修理が必要となります。
29. 全自動クリーニングステーションの清掃やメンテナンス作業前には、コンセントから電源プラグを抜いてください。
30. 本製品を処分する場合は、バッテリーを取り外す前に、本製品を全自動クリーニングステーションから取り外し、本製品の電源スイッチをオフにしてください。
31. 全自動クリーニングステーションを長時間使用しないときは、電源を切ってください。
32. 長期間ロボットを使用しない場合には、ロボットの電源をオフにし、全自動クリーニングステーションから外して保管してください。
33. 警告 - 洗浄水タンクにはきれいな水だけを追加してください。

**34. 警告:** バッテリーの充電には、本製品に付属している取り外し可能電源アダプター CH2366 を必ず使用してください。

高周波 (RF) 曝露に関する要件を満たすために、本デバイスの動作中は本機器と人の間の距離を 20 cm 以上離れたままにする必要があります。



要件を順守するために、この距離よりも近い距離での動作はお勧めしません。この送信器に使用するアンテナは、他のアンテナや送信器と同じ場所に設置しないでください。

### デバイスの更新

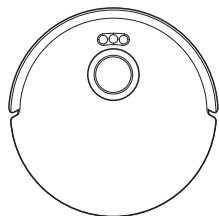
一部のデバイスは、通常、隔月で更新されますが、絶対ではありません。

一部のデバイス、特に発売から 3 年以上経過したデバイスは、重大な脆弱性が見つかって修正された場合にのみ更新されます。

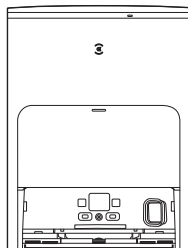


	注意:表面が熱くなります
	短絡防止の安全絶縁変圧器
	スイッチモード電源
	屋内使用専用
	直流
	交流
	充電する前に、取扱説明書をお読みください。
	充電ポートの極性
	遅延ミニチュアヒューズリンク

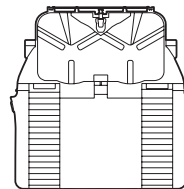
## パッケージ内容



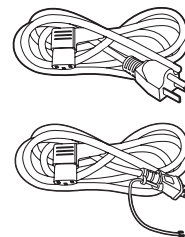
ロボット



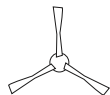
オムニステーション



ベース



電源コード



サイドブラシ



取扱説明書

### 注:

\* 図はあくまで参考であり、実際の製品の外観とは異なる場合があります。製品のデザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。

# 製品名称

## ロボット

TrueMapping距離  
センサー

カメラのインジ  
ケーターライト

TrueDetect 3D  
センサー

AI カメラ

ボタン

短押し: 終了 / ステーションに戻る

短押し: 開始 / 一時停止 / 続行 長押し: 電源オン / 電源オフ

短押し: スポットクリーニングの開始 / 終了 長押し: チャイルドロック

リセットボタン

**デフォルト設定の復元:** リセットボタンを5秒間押します。

音声ガイドが聞こえたら、始動時の音楽が再生され、ロボットはデフォルト設定に復元されます。

マイク

充電端子

給水ポート

トップカバー

ボタン

エッジセンサー

衝突防止装置  
センサーおよびバンパー

## 底部側

落下防止センサー

カーペット検知セン  
サー

ブラシ

モップパッドアセ  
ンブリの  
取り付け  
スロット

回転ホイール

サイドブラシ

ブラシリリース  
ボタン

駆動ホイール

## ダストボックス

フィルター  
スポンジフィ  
ルター

ダスト廃棄ポート

ダストボックスハンドル

フィルターネット

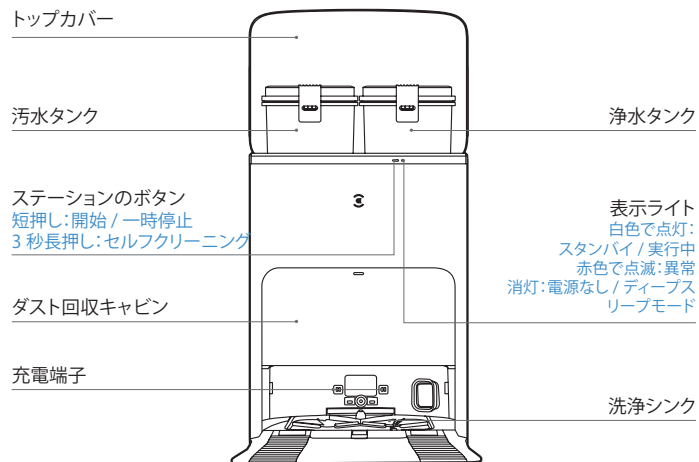
リリースボタン

## モップパッドアセンブリ

モップパッドプレート

洗えるモップパッド

## オムニステーション

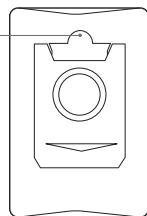


### 注:

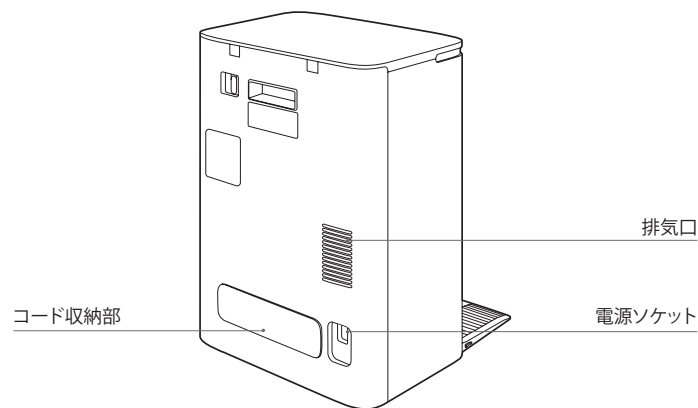
- ・赤色で点滅: ECOVACS HOME アプリで理由を確認してください
- ・DEEBOT が充電できない場合は、清潔で乾いた布で充電端子を拭いてください。

## ダストバッグ

ダストバッグハンドル



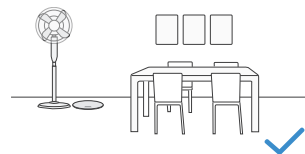
## ステーション(背面)



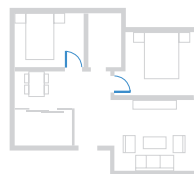
## センサー

名前	機能の説明
AIカメラ	周囲の環境の画像をキャプチャし、ビデオ録画を有効にし、周囲の3Dマップの作成を支援します。さらに、マイクとの相互作用を通じてリモートビデオ通話を可能にします。視野角(FOV)は垂直方向に127°、水平方向に148°です。
TrueMapping距離センサー	レーザー光を送信して周囲の物体からの反射を受信し、三角測量の原理を利用することで、DEEBOTと近くの物体との間の正確な距離測定情報をアルゴリズムで計算することができます。DEEBOTが特定の環境内を移動すると、周囲の物体の位置が特定され、DEEBOTの周囲の空間マップが作成されます。測定範囲は8mです。
TrueDetect 3Dセンサー	TrueDetect 3D構造光センサーは、ラインレーザーで物体をスキャンし、単眼カメラで画像を収集し、画像アルゴリズムを使用して物体の三次元座標を生成して、物体のサイズを識別します。検知距離は0.35 mです。
マイク	人の声で振動版が振動することで、音声を記録でき、音声コントロールによって割り当てられた作業を完了させるようDEEBOTに命令できます。有効ウェイクアップ距離は8mです。
落下防止センサー	赤外線測距機能によりDEEBOTの底部と地面との間の距離を底部の赤外線センサーで検知して、前方に階段がある場合、または識別された距離がプリセットされた距離を超えている場合は、DEEBOTは前進しないため、落下を防止します。トリガー距離は60mmです。
カーペット検知センサー	さまざまな表面に対する超音波エコー信号のエネルギーの違いにより床材を識別し、DEEBOTがクリーニング戦略を自動的に調整できるようにします。駆動周波数は 290 kHz です。
エッジセンサー	赤外線測距の原理により、ロボットは本体およびその側面の物体との間の距離を検出します。右側に壁や障害物がある場合、ロボットは壁際掃除を実行して、掃除されない場所がないようにしながら、衝突を回避します。
衝突防止センサー	送信された信号が障害物によって遮られると、信号レシーバーは信号を受信できなくなります。この動作原理により、DEEBOTは障害物と衝突する前に障害物を回避します。

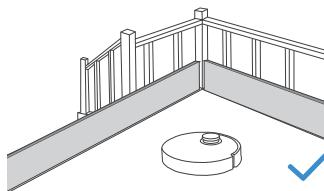
## 清掃運転前の注意



清掃する範囲を片付けて椅子などの家具を適切な場所に置いてください。



初めてご利用いただく際には、DEEBOTが家の中を十分に探索できるように、すべての部屋のドアが開いていることを確認してください。



段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。



清掃効率を上げるため、コード、衣類、スリッパなど、床の上の物を片付けてください。



縁に飾り房の付いた敷物の上で本製品を使用する場合は、敷物の端を下に折り込んでください。



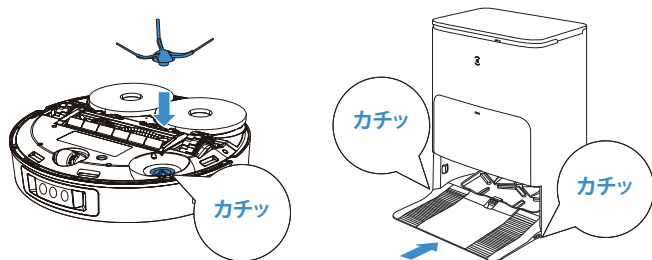
廊下などの狭い場所に立ってTrueMapping距離センサーを塞がないようにご注意ください。

## クイックスタート

DEEBOT を使用する前に、すべての保護材を取り除いてください。

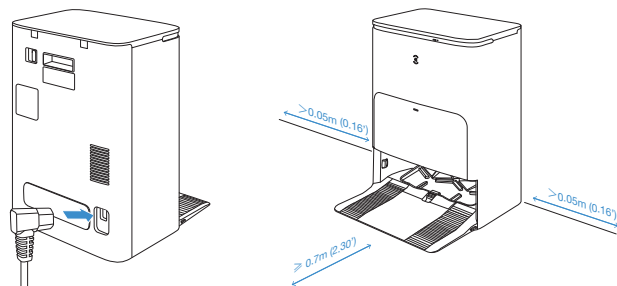
### ① 設置

カチッという音がして、正しく取り付けられたことを示します。



### ② ステーションの組み立てと配置

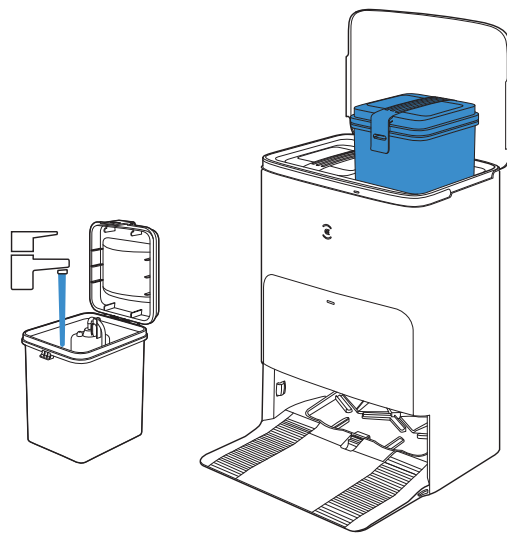
ステーションの周囲には、特に表面が反射する物は置かないようにしてください。



#### 注:

- 鏡や光を反射する幅木などの反射物がステーションの近くにある場合は、その反射物の下から14cmを覆う必要があります。
- ステーションを直射日光が当たる場所に置かないでください。
- ロボットの機能をフル活用するには、ステーションを硬い床に置くことをお勧めします。
- Wi-Fi 信号が強い場所にステーションを設置します。

## タンクの使用



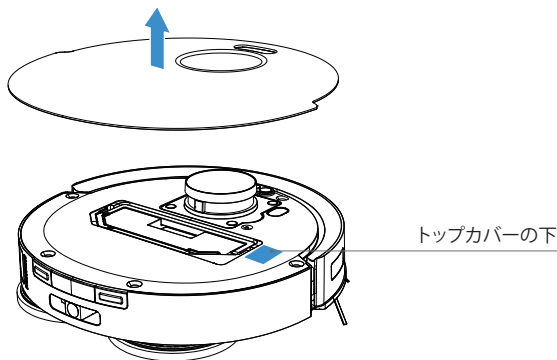
#### 注:

- \* ECOVACS DEEBOT 洗浄液(別売り)の使用をお勧めします。他の洗浄液を使用すると、DEEBOT が滑る、水タンクが詰まるなどの問題が発生する可能性があります。
- \* 水タンク内の水滴は機能テストで残されたものです。安心して DEEBOT をご利用ください。

## ECOVACS HOME アプリのダウンロード

利用可能なすべての機能を利用するため、ECOVACS HOME アプリを使用して DEEBOT を制御することをお勧めします。

1. トップカバーの下の QR コードをスキャンし、アプリをダウンロードします。

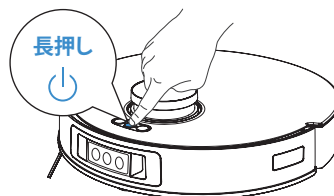


2. ECOVACS HOME を検索し、アプリをダウンロードします。



## DEEBOT の電源を入れる

 を 3 秒間長押しして、DEEBOT の電源が入ったことを示す起動の音楽が再生されるのを待ちます。



・DEEBOT が動作していないときは、電源をオンにして充電することをお勧めします。

## DEEBOT とアプリの接続

### 1. Bluetooth 経由:

DEEBOT と携帯電話の Bluetooth をオンにします。アプリが携帯電話の Bluetooth 許可を取得できるようにします。 をタップして DEEBOT の QR コードをスキャンするか、アプリの  をタップして近くの DEEBOT を検索します。

### 2. Wi-Fi 経由:

アプリのページ上のプロンプトに従って、他の方法で DEEBOT をアプリに接続することも選択できます。


**注:**適切な接続方法を選択してください。

#### Wi-Fi ネットワークの要件:

- ・2.4GHz または 2.4 / 5GHz 混合ネットワークを使用している。
- ・ルーターが 802.11b/g/n および IPv4 プロトコルをサポートしている。
- ・VPN (仮想プライベートネットワーク) またはプロキシサーバーは使用しない。
- ・隠しネットワークは使用しない。
- ・WPA および WPA2 で TKIP、PSK、AES/CCMP 暗号化を使用する。
- ・WEP EAP (エンタープライズ認証プロトコル) はサポートされていない。
- ・北米では Wi-Fi チャンネル 1-11、北米以外ではチャンネル 1-13 を使用する (地域の規制機関を参照)。
- ・ネットワーク中継機 / リピーターを使用している場合、ネットワーク名 (SSID) とパスワードはプライマリネットワークと同じにする。
- ・ルーターで WPA2 を有効にする。




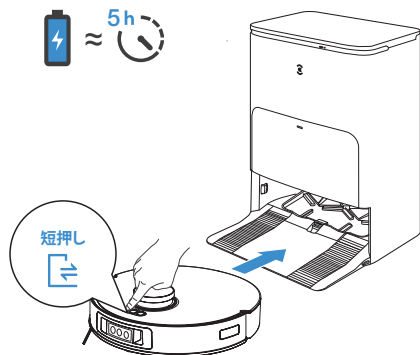
## Wi-Fi インジケータライト

	白色光がゆっくりと点滅	Wi-Fi 接続なし
	白色光が高速で点滅	接続中
	白色光が点灯	Wi-Fi に接続済み

遠隔起動、音声操作、2D/3D マップの表示 / 制御設定、パーソナライズされた清掃（製品によって異なる）などのインテリジェント機能を実行するには、定期的に更新されている ECOVACS HOME アプリをダウンロードして使用する必要があります。製品を操作できるようにするには、基本的かつ必要な情報の一部を処理するために、プライバシーポリシーとユーザー契約に同意する必要があります。当社のプライバシーポリシーとユーザー契約に同意しない場合、ECOVACS HOME アプリから上記のインテリジェント機能の一部を利用できなくなりますが、本製品の基本機能を手動操作で使用することはできます。

## DEEBOT の充電

 を短く押すと DEEBOT が呼び戻され、充電のためにステーションに入ります。




\* 清掃は、ステーションから開始するようにしてください。清掃中はステーションを動かさないでください。

## DEEBOT の操作

マップを初めて作成する場合は、DEEBOT の後を歩きながら小さな障害物をどけてください。  
たとえば、DEEBOT が家具の下で引っかかったときなどです。次の解決法を参照してください。

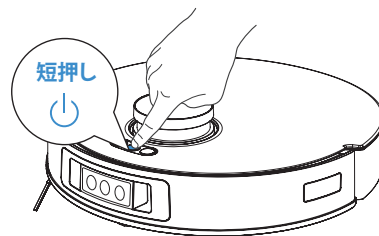
1. 高さの低い家具の場合は、可能であれば持ち上げます。
2. 家具の下部に覆いをかけます。
3. アプリを使用してバーチャルボーダーを設定します。

### ① 開始

 を短押しして開始します。初めて清掃する場合は、必ず DEEBOT を完全に充電してください。DEEBOT は、清掃中にマップを作成します。

### ② 一時停止 / 起動

 を短押しすると一時停止します。DEEBOT が数分間一時停止すると、インジケータライトが消灯します。起動するには、DEEBOT の  を押します。

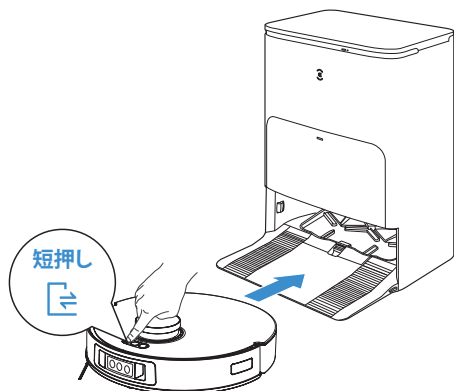


### 注:

1. 洗えるモップパッドは頻繁に取り外さないようにしてください。
2. ラグなどの物体でモップパッドプレートを引っかくことは避けてください。
3. ECOVACS HOME アプリがモップの交換を促すメッセージを表示したら、適時交換してください。その他のアクセサリについては、ECOVACS HOME アプリまたは <https://www.ecovacs.com> をご参照ください。

### ③ ステーションに戻る

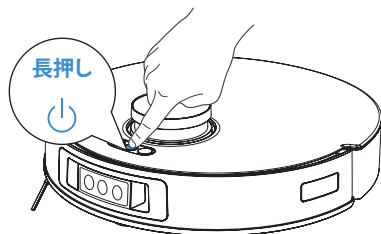
⇄ を短押しすると、DEEBOT を全自動クリーニングステーションに呼び戻します。



注: DEEBOTが動作していないときは、電源スイッチをオンにしたまま充電することをお勧めします。

### ④ ディープスリープモード

DEEBOT がステーションの外に約 5 時間とどまると、DEEBOT はバッテリーを保護するためにディープスリープモードに入ります。DEEBOT を起動するには、⏻ を 3 秒以上長押ししてください。



## 定期メンテナンス

DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンス作業や部品の交換を実行してください。

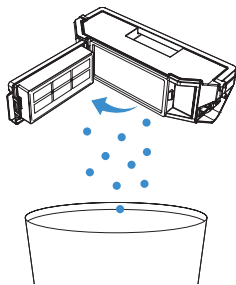
ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
洗浄可能なモップがけパッド	/	1~2 ヶ月ごと
ダストバッグ	/	アプリの指示があったとき
サイドブラシ	2 週ごと	3 ~ 6 ヶ月ごと
ブラシ	毎週	6 ~ 12 ヶ月ごと
フィルター	毎週	3 ~ 6 ヶ月ごと
TrueDetect 3D センサー TrueMapping 距離センサー 回転ホイール 落下防止センサー バンパー 充電端子	毎週	/
浄水タンク	3 ヶ月ごと	/
汚水タンク	モップの使用後毎回	/
ダスト回収キャビン	1 ヶ月ごと	/
オムニステーション	1 ヶ月ごと	/

DEEBOT 本体の掃除やメンテナンス作業をする際は、電源をオフにして全自動クリーニングステーションから外してください。

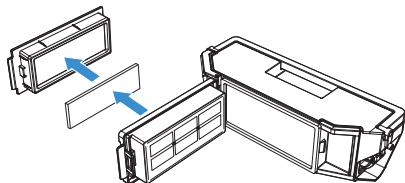
注 ECOVACS ではさまざまな交換用部品および付属品を製造しています。交換部品の詳細については、サポートセンターまでお問い合わせください。

## ダストボックスとフィルターのメンテナンス

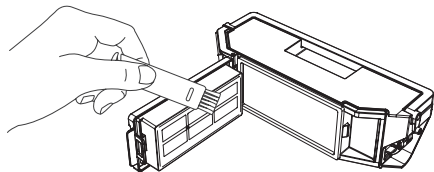
①



②

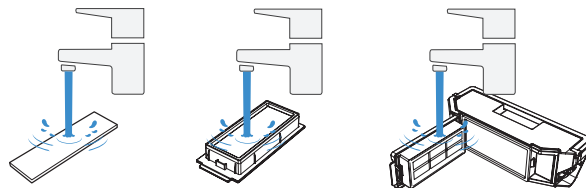


③



注: メンテナンスツールは同梱されていません。ご自宅にあるブラシなどを使ってお手入れしてください。

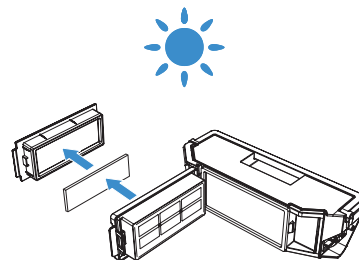
④



注:

1. 上の図のように、フィルターを水で洗ってください。
2. フィルターを指やブラシで清掃しないでください。

⑤

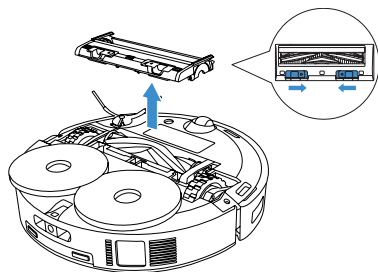


注: 使用する前にフィルターを完全に乾かしてください。  
その他のアクセサリについては、ECOVACS HOMEアプリまたは<https://www.ecovacs.com>をご参照ください。

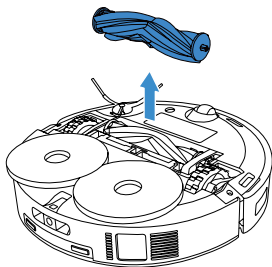
# メインブラシとサイドブラシのメンテナンス

ブラシ

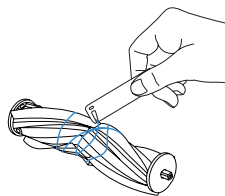
1



2

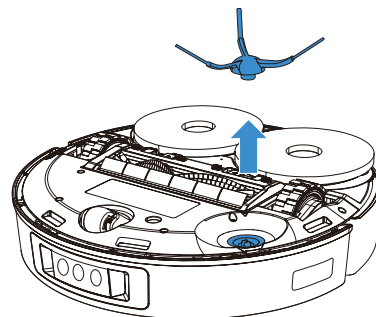


3

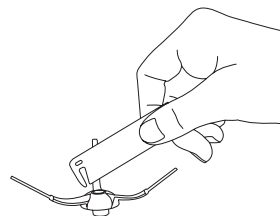


サイドブラシ

1

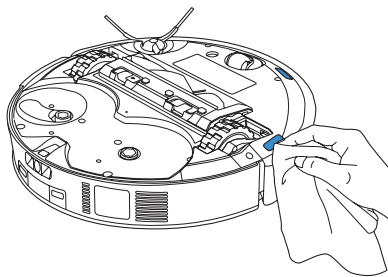
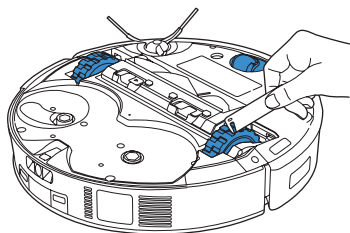
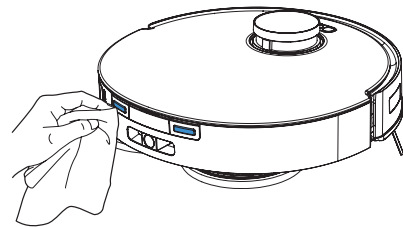
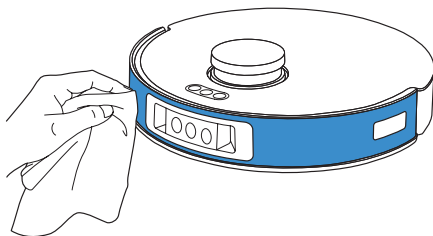
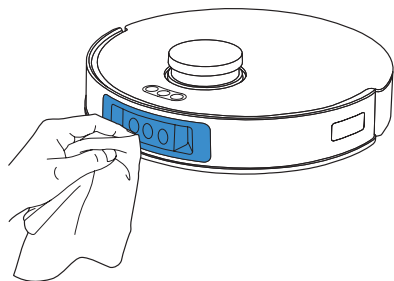


2



## その他の部品のメンテナンス

注: \* 清潔な乾いた布で部品を拭いてください。クリーニングスプレーや洗剤は使用しないでください。

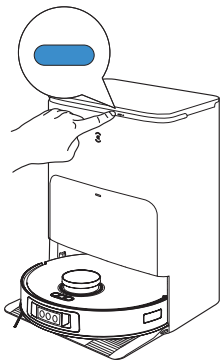


# 全自動クリーニングステーションのメンテナンス

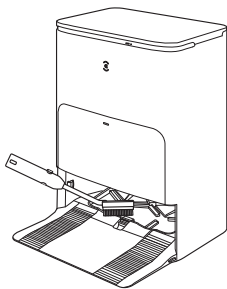
注:

- DEEBOT が動作しているときは、セルフクリーニングを有効にしないでください。
- クリーニングシンクに汚水が残っている場合、長押しするとステーションはまず水を排出します。●を長押しするとセルフクリーニングが開始されます。

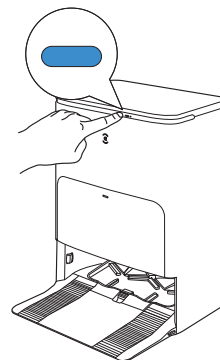
① ●を長押しするとDEEBOTがステーションから出ます。



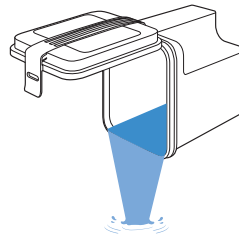
② クリーニングシンクを掃除します



③ ステーションは自動的にクリーニングシンクから水を排出します。

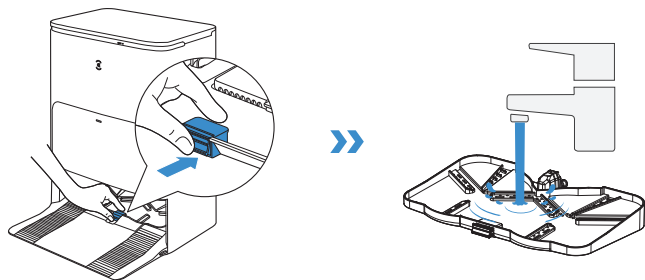


④ 汚水タンクを空にします

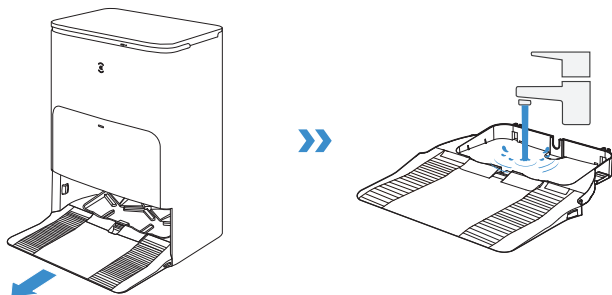


## クリーニングシンのメンテナンス

### ① 取り外し可能トレイを取り出して洗浄します

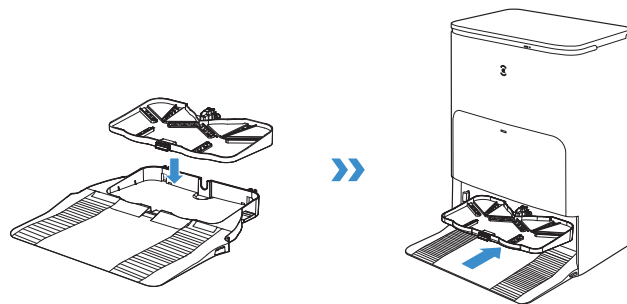


### ② ベースを取り出して洗浄します



### ③ 取り付ける

カチッという音がして、正しく取り付けられたことを示します。

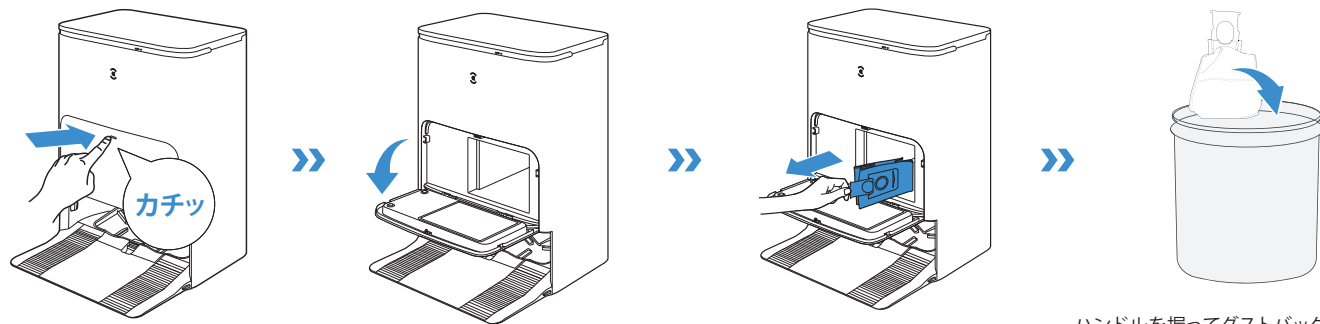


**注:**誤動作を防ぐため、クリーニングシンクを正しく取り付けてください。



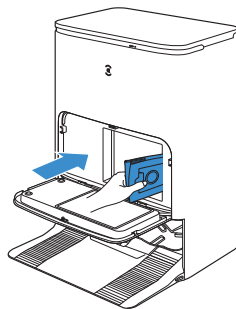
## ダストバッグのメンテナンス

### ① ダストバッグを廃棄します

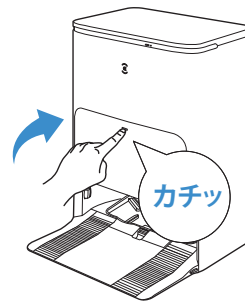


ハンドルを握ってダストバッグを引き出すことにより、ほこりの漏れを効果的に防止できます。

### ② ダスト回収キャビンを乾いた布で清掃し、新しいダストバッグを装着します

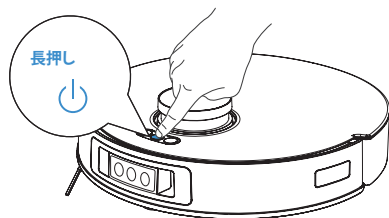


### ③ ダスト回収キャビン进行閉じます



## 保管

保管する前に、DEEBOT を完全に充電し、スイッチをオフにしてください。バッテリーの過放電を防ぐため、1 ヶ月半目安で再充電してください。



### 注:

- 電源がオフのときは、DEEBOTを充電できません。
- バッテリーが過放電している場合や長期間使用していない場合は、DEEBOTが充電でき可能性があります。ECOVACSにお問い合わせください。お客様ご自身で分解しないでください。

## トラブルシューティング

番号	異常	考えられる原因	解決方法
1	DEEBOTをECOVACS HOMEアプリに接続できない。	ご自宅のWi-Fiのユーザー名またはパスワードが間違っ て入力されている可能性があります。	Wi-Fiの正しいユーザー名とパスワードを入力してください。
		DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内 にない可能性があります。	DEEBOTがご自宅のWi-Fi信号の範囲内にあることを確認してください。
		DEEBOTが設定状態ではない。	DEEBOTが電源に接続され、電源が入っていることを確認します。カバーを開き、リセットボタンを押します。DEEBOTが設定状態に切り替わると、音声プロンプトが流れます。
		正しくないアプリがインストールされている。	ECOVACS Homeアプリをダウンロードしてインストールしてください。
		2.4GHzまたは2.4/5GHz混合ネットワークを使用していない。	DEEBOTは5Gネットワークをサポートしていません。2.4GHzまたは2.4/5GHz混合ネットワークを使用してください。
2	マップが消えた。	清掃時にDEEBOTを移動すると、マップが消えてしまったことがあります。	DEEBOTをステーションの前面に移動して、マップを取得します。復元されたマップをマップ管理で探し、「このマップを使用する」をタップして取得します。この問題が解決できない場合は、マッピングを再度開始してください。
3	DEEBOT がアプリで家のマップを作成できない。	DEEBOTがステーションから掃除を開始していない。	DEEBOTがステーションから掃除を開始する必要があります。
		清掃時にDEEBOTを動かしたため、マップが失われた可能性があります。	清掃中は、DEEBOTをできるだけ動かさないでください。
		自動清掃が完了していない。	清掃後、DEEBOTが自動的にステーションに戻ることを確認します。
4	使用中にDEEBOTのサイドブラシが外れる。	サイドブラシが正しく取り付けられていない。	サイドブラシを取り付ける際に、カチッと音がしたことを確認してください。




番号	異常	考えられる原因	解決方法
5	信号が見つからない。DEEBOT がステーションに戻ることができない。	ステーションが適切に配置されていない。	「DEEBOTの充電」セクションの手順に従って、ステーションを適切に設置してください。
		ステーションの電源が切れているか、手で移動された。	ステーションが電源に接続されているかどうかを確認します。ステーションを手で移動させないでください。
		DEEBOTがステーションから掃除を開始していない。	清掃は、ステーションから開始させるようにしてください。
		充電ルートがブロックされている。たとえば、ステーションがある部屋のドアが閉じている場合など。	充電ルートに遮蔽物がないようにします。
6	清掃が終了する前にDEEBOTがステーションへ戻ってしまう。	部屋が広い場合、DEEBOTが充電のために戻る必要がある。	連続クリーニングを有効にしてください。詳細については、アプリのガイドに従ってください。
		特定の領域が家具や囲いでブロックされていて、DEEBOTが到達できない。	家具や小さな物を適切な場所に置いて、清掃する範囲を片付けてください。
7	DEEBOTを充電できない。	DEEBOTの充電端子がステーションピンに接続されていない。	ロボットの充電端子がステーションピンに接続されており、AUTOモードボタンが点滅していることを確認します。DEEBOTの充電端子とステーションが汚れていないかどうかを確認してください。「メンテナンス」セクションの手順に従って、これらの部品をクリーニングしてください。
		ステーションが電源に接続されていない。	ステーションが電源に接続されていることを確認してください。
		DEEBOTを長時間使用しないと、バッテリーが過充電になる。	定期的にDEEBOTを使用することをお勧めします。長時間使用していないためにバッテリーを充電できない場合は、カスタマーケアまでお問い合わせください。
8	清掃時に大きな音がする。	ブラシまたはサイドブラシが絡まっている、またはダストボックス/フィルターが詰まっています。	サイドブラシ、メインブラシ、ダストボックス、フィルターなどは定期的に清掃することをお勧めします。
		DEEBOTがMAXモードになっている。	標準モードに切り替えます。
9	DEEBOTが障害物に引っかかりしばらくして動きが止まる。	床の上の物(電源コード、カーテン、敷物の飾り房など)が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
		床との隙間が本体と同じくらいの高さの家具の下でDEEBOTが動けなくなっている可能性がある。	囲いを置かず、ECOVACS HOMEアプリでバーチャルボーダーを設定してください。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
10	清掃中にDEEBOTは、整理されていないソレート、偏った動き、同じ場所を繰り返し通過すること、そして小さなエリアを見落とすなどの問題に遭遇することがあります。(ただし、DEEBOTが一時的に大きなエリアを見逃した場合、自動的に戻り、徹底的に清掃を確実に行います。)	針金やスリッパなど、床に落ちている物が、DEEBOTの正常な動作に影響を与えている。	清掃の前に、床に落ちている針金、スリッパ、その他の物をできるだけ片づけてください。清掃漏れのエリアがある場合、DEEBOTは自動的にそのエリアに対応します。DEEBOTの動きを遮らないでください (DEEBOTを移動したり経路を遮ったりするなど)。
		DEEBOTが段差、敷居、ドアバーに乗り上げた場合、駆動ホイールが床面でスリップすることがあり、家全体の環境判断に影響を与えることがあります。	この領域のドアを閉じて、個別に清掃することをお勧めします。清掃後、DEEBOTは開始場所に戻ります。この方法を安心してご利用ください。
		ワックスを塗ったり磨いたりした床や滑らかなタイルの場合、駆動ホイールと床の間の摩擦が少なくなることがあります。ワックスが乾くまで待ってから清掃してください。	ワックスが乾くまで待ってから清掃してください。
		家庭の環境による違いから、一部のエリアは清掃できないことがあります。	DEEBOTが入って清掃できるように、家の中を片付けてください。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
11	ステーションに戻った後、DEEBOTがダストボックスを空にしない。	ダスト回収キャビンが閉じていない。	ダスト回収キャビンを閉じてください。
		ステーションにダストバッグが取り付けられていない。	ダストバッグを取り付け、ダスト回収キャビンを閉じてください。
		DEEBOTを手動でステーションに戻すと、自動廃棄機能が開始されない場合がある。	DEEBOTがステーションに戻るまで待つことをお勧めします。手動で移動しないでください。
		サイレントモードでは、DEEBOTはステーションに戻った後もごみを廃棄しません。	ECOVACS HOMEアプリでサイレントモードをキャンセルするか、手動でごみを空にします。
		全自動クリーニングステーションが、ダストバッグが一杯になっていると通知する。	ダストバッグを「 <a href="#">ダストバッグのメンテナンス</a> 」セクションの手順で交換して、ダスト回収キャビンを閉じます。ECOVACS HOMEアプリからの通知が表示されたときにダストバッグがいっぱいではない場合は、再度取り付けることができます。
		上記の原因に当てはまらない場合は、ステーションの部品に異常がある可能性があります。	カスタマーケアにお問い合わせください。
12	DEEBOT がダストボックスを空にできない。	全自動クリーニングステーションが、ダストバッグが一杯になっていると通知する。	ダストバッグを「 <a href="#">ダストバッグのメンテナンス</a> 」セクションの手順で交換して、ダスト回収キャビンを閉じます。アプリからの通知が表示されたときにダストバッグがいっぱいではない場合は、再度取り付けることができます。
		ダストボックスの吹き出し口が異物によって塞がれている。	ダストボックスを取り外して、吹き出し口の異物を取り除きます。

番号	異常	考えられる原因	解決方法
13	ダスト回収キャビンの内側が汚れている。	微粒子がダストバッグを通過してダスト回収キャビンの内側に入っている。	ダストコレクションキャビンの内側を清掃してください。
		ダストバッグが壊れている。	ダストバッグを点検し、交換してください。
14	DEEBOTが作動している際に、ちりが漏れることがあります。	ダストボックスの吹き出し口が異物によって塞がれている。	ダストボックスを取り外して、吹き出し口の異物を取り除きます。
15	モップパッドプレートが回転しない。	モップパッドプレートが異物によって塞がれている。	異物を取り除きます。
16	DEEBOTがステーションの指示に応答しない。	DEEBOTがステーションから離れすぎている。	利用可能な距離を超えた場合は、ECOVACS HOMEアプリを使用してDEEBOTを操作することもできます。
		DEEBOTとステーションがペアリングされていない。	ステーションのプラグを抜き、10秒間待ってから再度差し込んでください。ロボットの電源をオフにしてから、再度オンにします。ロボットを手動でステーションまで押し、充電ピンが正しく接続されていることを確認します。その後、DEEBOTが充電を開始し、音声プロンプトによりペアリング成功が通知されます。
17	チャイルドロックを有効にすることはできません。	長い距離や多くの仕切り壁があるため、ステーションとDEEBOT間の通信が途切れることがあります。	DEEBOTをステーションの近くにに戻して適切に通信できるようにしてから、チャイルドロックを有効にします。
18	駆動ホイールが停止する。	異物により駆動ホイールが停止する。	駆動ホイールを回したり押したりして、異物が巻き付いていないか、引っかかっているかを確認してください。異物があった場合は、すぐに取り除いてください。この問題が解決しない場合は、サポートのためにカスタマーケアにお問い合わせください。



番号	異常	考えられる原因	解決方法
19	クリーニングシンクが満タンで、水が排出できません。クリーニングシンクが満タンであることを音声で警告します。	汚水タンクが正しく取り付けられていない。	汚水タンクを押し下げて、正しく取り付けられていることを確認します。
		汚水タンクのシーリングプラグが正しく取り付けられていない。	シーリングプラグが正しく取り付けられていることを確認してください。
		ステーションが通常どおりに水を排水できない。	を長押しします  。クリーニングシンクに自動的に水が充填された後、もう一度  を長押しします。モップパッドの洗浄処理中に問題が発生した場合は、アプリまたは音声でタスクを終了します。次に  を長押しして、ステーションが適切に排水することを確認します。正常に排水されたら、クリーニングシンクの水オーバーフローセンサーを拭いて乾かします。ステーションが水を排出できない場合、汚水タンクとステーションの間に異物がないか確認してください。異物があれば取り除いてください。
		クリーニングシンクの吸引口が異物で塞がれているか、クリーニングシンクが非常に汚れています。	クリーニングシンクの吸引ポートに異物がないようにします。クリーニングシンクを清掃します。
		上記の解決策を実行しても、音声プロンプトが通知される。	ステーションのプラグを抜き、再度接続します。この問題が解決しない場合は、サポートのためにカスタマーケアにお問い合わせください。
20	モップパッドが自動的に持ち上げられない。	モップパッドプレートがからまっているか、異物によって塞がれている。	異物を取り除いてください。
		モップパッドプレートが落下する。	モップパッドプレートを再度取り付けます。モップパッドプレートを正しく取り付けると、「カチッ」という音がします。

## 技術仕様

型番	DSX39		
定格入力	20V === 2A	充電時間	約 5 時間
ステーションモデル	CH2366		
定格入力	100V ~ 50-60Hz	定格出力	20V === 2A
定格入力電流 (充電時)	1A	電流 ((ゴミ収集時)	7A
電流 (モップ温水洗浄時)	10A	電流 (モップ乾燥時)	1.2A

ワイヤレスモジュールの出力電力は 100mW 未満です。

注:本製品は品質向上のため技術仕様やデザイン仕様の変更を行う場合があります。

その他の付属品をお探しの際は、<https://www.ecovacs.com> をご覧ください。

## IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

### IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

When using an electrical Appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

### **READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE**

### **SAVE THESE INSTRUCTIONS**

1. This Appliance is not intended for use by persons (including children) with reduced physical, sensory or mental capabilities, or lack of experience and knowledge, unless they have been given supervision or instruction concerning use of the Appliance by a person responsible for their safety.
2. Children should be supervised to ensure that they do not play with the Appliance.
3. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
4. If there is a drop off in the cleaning area due to a

step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.

5. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Do not use without dust bin and/or filters in place.
8. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
9. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
11. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
12. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
13. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or

- any item that may clog the Appliance.
14. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
  15. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
  16. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
  17. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
  18. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
  19. The lithium battery type suitable for CH2366 is Max. 8 cells, max. nominal voltage DC 14.4V, rated capacity 5,800mAh. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
  20. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
  21. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
  22. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. Ecovacs Home Service Robotics cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
  23. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace the robot's battery, please contact Customer Service.
  24. Please make sure your power supply source voltage matches the power voltage marked on the OMNI Station.
  25. Use only the original rechargeable battery and OMNI Station provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited.
  26. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or OMNI Station by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
  27. Do not use the OMNI Station if it is damaged.

- The power supply is not to be repaired and not to be used any longer if it is damaged or defective.
28. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or OMNI Station if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
  29. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the OMNI Station.
  30. Remove the Appliance from the OMNI Station, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
  31. When not using the OMNI Station for a long period of time, please unplug it.
  32. If the robot will not be used for a long time, power OFF the robot for storage and unplug the OMNI Station.
  33. **WARNING**-Add clean water into the clean tank only.
  34. **WARNING:** For the purposes of recharging the battery, only use the detachable supply unit CH2366 provided with the Appliance.










To satisfy RF exposure requirements, a separation distance of 20 cm or more should be maintained between this device and persons during device operation.

To ensure compliance, operations at closer than this distance is not recommended. The antenna used for this transmitter must not be co-located in conjunction with any other antenna or transmitter.

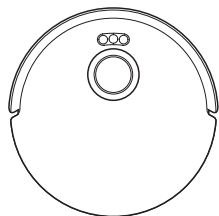
### **Device Update**

Typically, some devices are updated bi-monthly, but not always so specific.

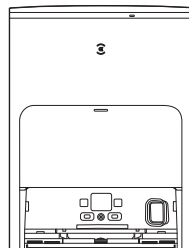
Some devices, especially those that went on sale more than three years ago, will only be updated if a critical vulnerability is found and fixed.

	Caution: hot surface
	Short-circuit-proof safety isolating transformer
	Switch mode power supply
	For indoor use only
	Direct current
	Alternating current
	Before charging, read the instructions.
	Polarity of the charging port
	Time-lag miniature fuse-link

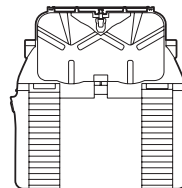
## PACKAGE CONTENTS



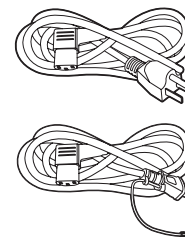
Robot



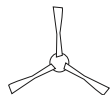
OMNI Station



Base



Power Cord



Side Brush



Instruction Manual

### Note:

\* Figures and illustrations are for reference only and may differ from actual product appearance. Product design and specifications are subject to changes without notice.

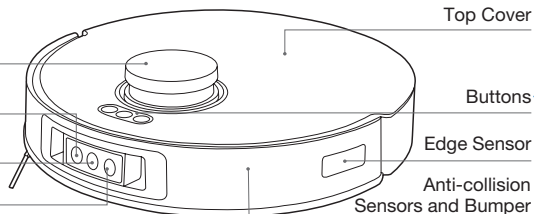


# PRODUCT DIAGRAM

## Robot

TrueMapping  
Distance Sensor  
Camera Indicator  
Light  
TrueDetect 3D  
Sensor

AI VI Camera



## Buttons

Short press: Exit/Return to the Station

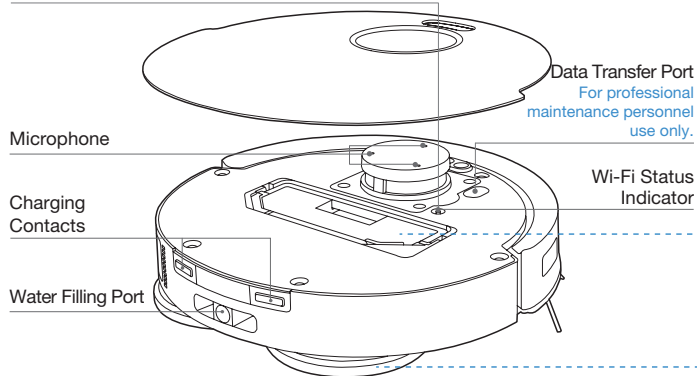
Short press: Start/Pause/Continue      Long press: Power on/Power off

Short press: Start/End Spot Cleaning      Long press: Child Lock

## RESET Button

**Restore to default settings:** Press and hold RESET button for 5 s.

After you hear the voice prompt, the startup music will be played and the robot will be restored to default settings.



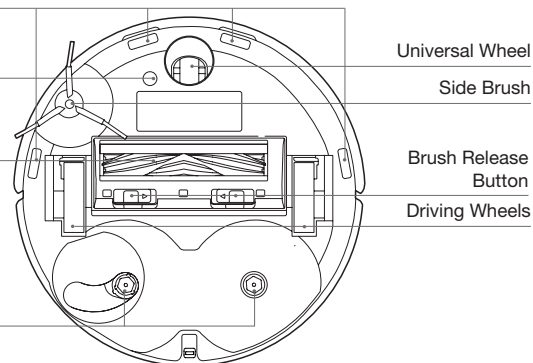
## Bottom View

Anti-drop Sensors

Carpet Detection  
Sensor

Brush

Mounting Slots  
for Mopping Pad  
Assembly



## Dust Bin

Filter

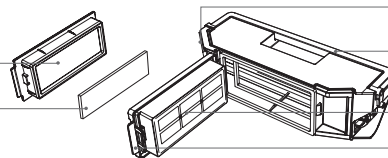
Sponge Filter

Dust Disposal Port

Dust Bin Handle

Filter Net

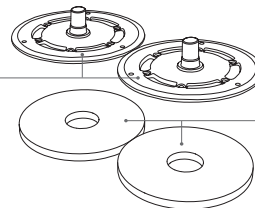
Release Button



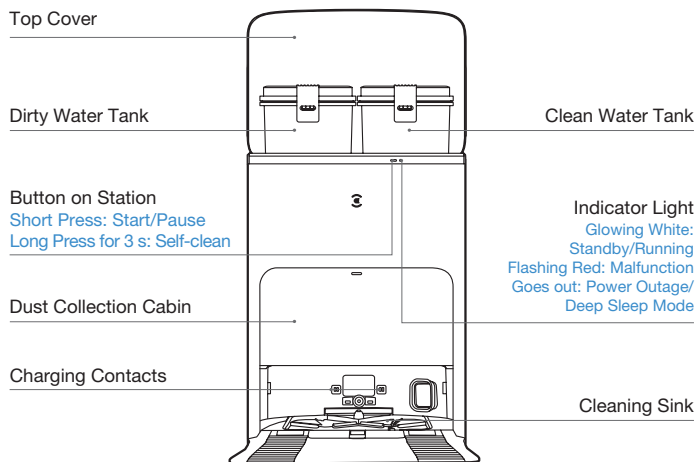
## Mopping Pad Assembly

Mopping Pad Plates

Washable Mopping Pads



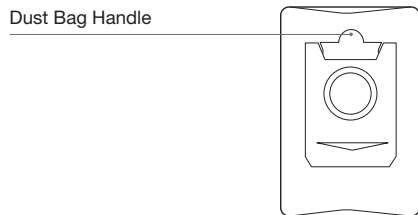
## OMNI Station



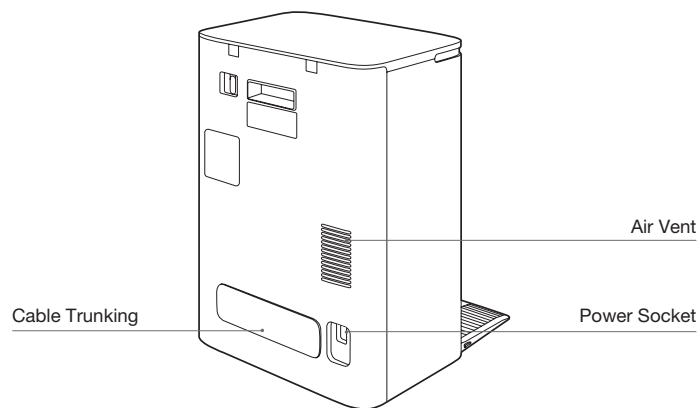
### Note:

- Flashing Red: Please check the reason in ECOVACS HOME App.
- If DEEBOT fails to charge, please wipe Charging Contacts with a clean and dry cloth.

## Dust Bag



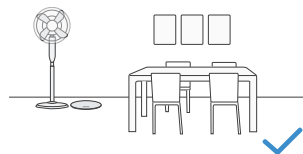
## Station (Back)



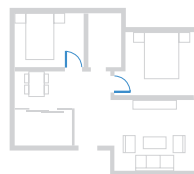
## SENSORS

Name	Functional Description
AIVI Camera	It captures images of the surrounding environment to enable video recording and assist in creating a 3D map of the surroundings. Additionally, it allows remote video calls through interaction with the microphone. Its field of view (FOV) spans 127° vertically and 148° horizontally.
TrueMapping Distance Sensor	By utilizing the principle of triangulation, which involves emitting and receiving laser beams reflected by surrounding objects, precise distance measurement information between the DEEBOT and nearby objects can be calculated through algorithms. When the DEEBOT moves within a certain environment, the positions of surrounding objects are determined to create a spatial map of the DEEBOT's surroundings. The measurement range is 8 m.
TrueDetect 3D Sensor	The TrueDetect 3D structured light sensor scans the object with a line laser and collect images with a monocular camera, and generates the three-dimensional coordinates of the object through image algorithms to identify the size of the object. The detection distance is 0.35 m.
Microphone	Vibrating the diaphragm through air by human voice, it can realize Voice Recording and ask DEEBOT to complete the assigned work by Voice Control. Effective wake of 8 m.
Anti-drop Sensor	With Infrared Ranging-detecting the distance between the bottom of DEEBOT and ground by Infrared Sensor at the bottom, DEEBOT will not move forward when there are stairs in front or the identified distance exceeds the preset one, realizing the Anti-drop. The trigger distance is 60 mm.
Carpet Detection Sensor	The difference in energy of the ultrasonic echo signal on different surfaces is used to identify the floor material and help DEEBOT to adjust the cleaning strategy automatically. Drive frequency 290 KHZ.
Edge Sensor	By the principle of infrared ranging, the robot detects the distance between itself and objects on its side. When there is a wall or obstacle on the right side, the robot performs edge-cleaning operations to avoid missing any spots and collisions.
Anti-collision Sensor	When the transmitted signal is blocked by an obstacle, the signal receiver will not be able to receive the signal. With this principle, DEEBOT will avoid obstacles when colliding with them.

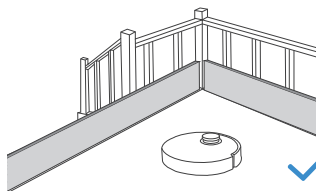
## NOTES BEFORE CLEANING



Tidy up the area to be cleaned by putting furniture, such as chairs, in their proper place.



During the first use, make sure each room door is open to help DEEBOT fully explore your house.



It may be necessary to place a physical barrier at the edge of a drop to stop the unit from falling over the edge.



Put away objects including cables, clothes, slippers, etc. on the floor to improve the cleaning efficiency.



Before using the product on a rug with tasseled edges, please fold the rug edges under.



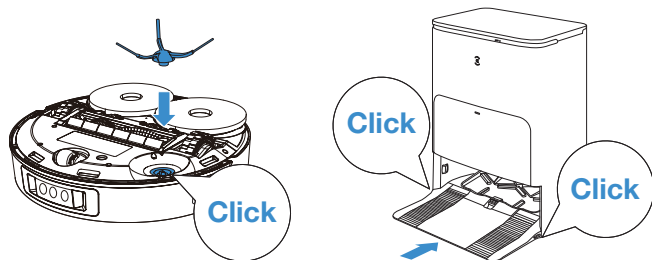
Please do not stand in narrow spaces, such as hallways, and make sure not to block the TrueMapping Distance Sensor.

## QUICK START

Before using DEEBOT, please remove all protective materials.

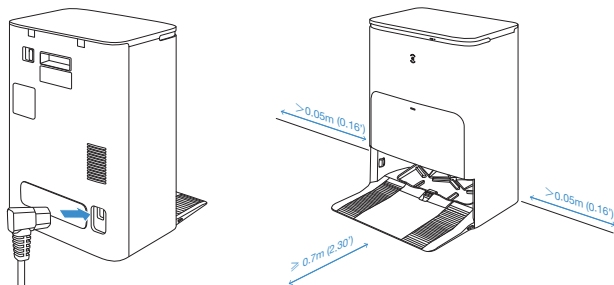
### 1 Installation

The sound of Click indicates proper installation.



### 2 Assemble and Place the Station

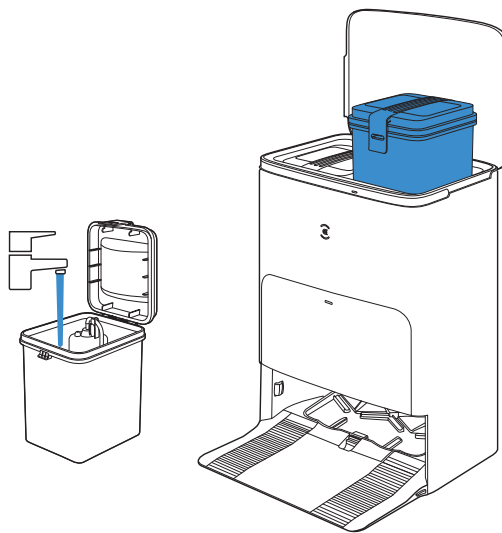
Keep the area around the Station clear of objects, especially objects with reflective surfaces.



#### Note:

- If there are reflective objects such as mirrors and reflective skirting lines near the Station, the bottom 14 cm of that should be covered.
- Do not place the Station under direct sunlight.
- It is recommended to place the Station on the hard floor to experience complete functions of the robot.
- Place Station in a location with a strong Wi-Fi signal.

## USE TANKS



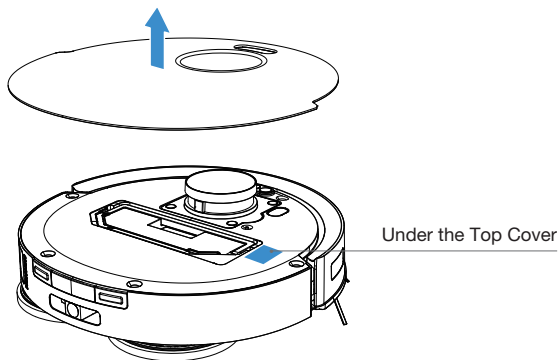
#### Note:

- \* It is recommended to use ECOVACS DEEBOT Cleaning Solution (sold separately). Using other cleaning solution may cause DEEBOT slipping, water tank block, and other problems.
- \* The water drops in the Water Tank are left over from the function test, please rest assured to use.

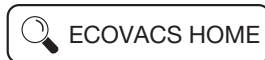
## DOWNLOAD THE ECOVACS HOME APP

To enjoy all available features, it is recommended to control your DEEBOT via the ECOVACS HOME App.


1. Scan the QR Code under the Top Cover to download the App.

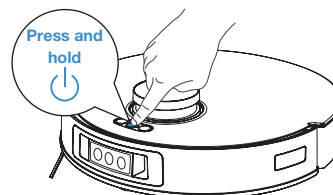


2. Search the ECOVACS HOME to download the App.



## POWER ON DEEBOT


Press and hold  for 3 s, and wait for the startup music to play, indicating that the DEEBOT has powered on.



- When DEEBOT is not working, it is recommended to keep it powered ON and charging.

## CONNECT DEEBOT WITH APP

### 1. Via Bluetooth:

Turn on the DEEBOT and mobile phone Bluetooth. Allow the App to obtain mobile phone Bluetooth permission. Tap  to scan the QR Code on DEEBOT or tap

 in the App to find nearby DEEBOT.

### 2. Via Wi-Fi:


You can also choose to connect DEEBOT with the App through other methods according to the prompts on the App's page.

**Note:** Please select the appropriate connecting method.

#### Wi-Fi Network Requirements:

- You are using a 2.4 GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
- Your router supports 802.11b/g/n and IPv4 protocol.
- Do not use a VPN (Virtual Private Network) or Proxy Server.
- Do not use a hidden network.
- WPA and WPA2 using TKIP, PSK, AES/CCMP encryption.
- WEP EAP (Enterprise Authentication Protocol) is not supported.
- Use Wi-Fi channels 1-11 in North America and channels 1-13 outside North America (refer to local regulatory agency).
- If you are using a network extender/repeater, the network name (SSID) and password are the same as your primary network.
- Please enable the WPA2 on your router.

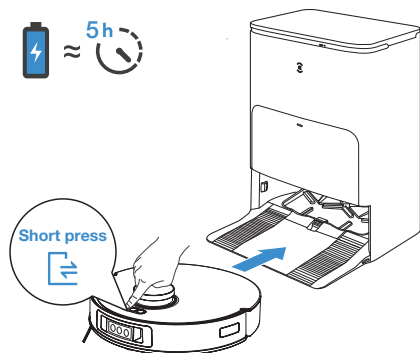
## Wi-Fi Indicator Light

	White light slow flash	Disconnected to Wi-Fi
	White light fast flash	Connecting
	Solid White Light	Connected to Wi-Fi

Please be aware that the realization of intelligent functions such as remote startup, voice interaction, 2D/3D map display and control settings, and personalized cleaning (depending on different products) requires users to download and use ECOVACS HOME App, which is constantly updated. You need to agree to our Privacy Policy and User Agreement before we can process some of your basic and necessary information and enable you to operate the product. If you do not agree with our Privacy Policy and User Agreement, some of the aforementioned intelligent functions cannot be realized through ECOVACS HOME App, but you can still use the basic functions of this product for manual operation.

## CHARGE DEEBOT

Short press  to recall DEEBOT to enter the Station to charge.



\* It is recommended that DEEBOT start cleaning from the Station. Do not move the Station while cleaning.


## OPERATE DEEBOT

When creating a map for the first time, please follow DEEBOT to help eliminate some minor issues.



For example, DEEBOT may get stuck under the furniture. Please refer to the following solutions:

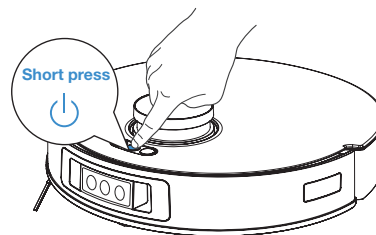
1. Raise the low sitting furniture if possible;
2. Cover the bottom of the furniture;
3. Set up Virtual Boundary via the App.

### 1 Start

Short press  to start. For the first-time cleaning, please ensure that DEEBOT is fully charged. DEEBOT creates a map while cleaning.

### 2 Pause/Wake up

Short press  to pause. The indicator light will go out after the DEEBOT is paused for a few minutes. Press  on DEEBOT to wake it up.

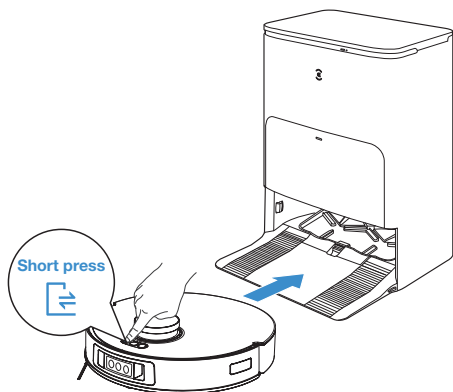


### Note:

1. Do not frequently remove washable mopping pads.
2. Do not scratch the Mopping Pad Plates with a rag or any other object.
3. When the ECOVACS HOME App prompts that the mops need to be replaced, please replace them in time. Explore more accessories in the ECOVACS HOME App or at <https://www.ecovacs.com>.


### 3 Back to Station

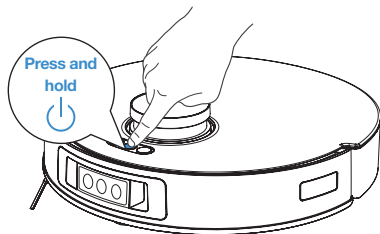
Short press  to recall DEEBOT to the OMNI Station.



**Note:** When DEEBOT is not working, it is recommended to keep it powered ON and charging.

### 4 Deep Sleep Mode

DEEBOT will enter deep sleep mode to protect the battery if the DEEBOT stays outside the Station for about 5 h. Please long press  for more than 3 s to wake up the DEEBOT.



## REGULAR MAINTENANCE

To keep DEEBOT running at peak performance, perform maintenance tasks and replace parts at the following frequencies:

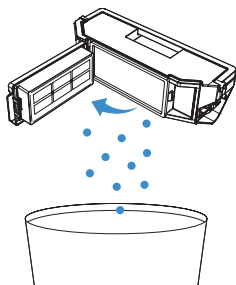
Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Washable Mopping Pad	/	Every 1-2 months
Dust Bag	/	When App prompts
Side Brush	Every 2 weeks	Every 3-6 months
Brush	Every week	Every 6-12 months
Filter	Every week	Every 3-6 months
TrueDetect 3D Sensor TrueMapping Distance Sensor Universal Wheel Anti-drop Sensor Bumper Charging Contacts	Every week	/
Clean Water Tank	Every 3 months	/
Dirty Water Tank	After each mopping	/
Dust Collection Cabin	Every month	/
OMNI Station	Every month	/

Before performing cleaning and maintenance tasks on DEEBOT, turn the robot OFF and unplug the OMNI Station.

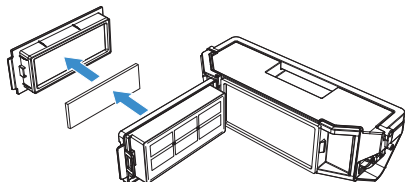
**Note:** ECOVACS manufactures various replacement parts and fittings. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

## MAINTAIN DUST BIN AND FILTER

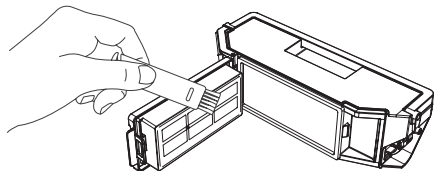
1



2

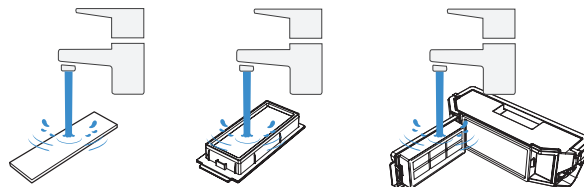


3



**Note:** Maintenance tools are not included. Please clean with your own brush or similar tools at home.

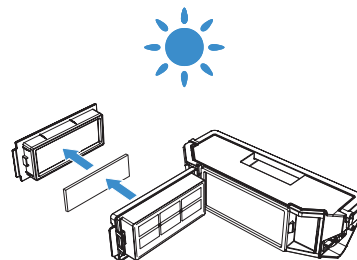
4



**Note:**

1. Please rinse the filter with water as shown above.
2. Do not use finger or brush to clean the filter.

5



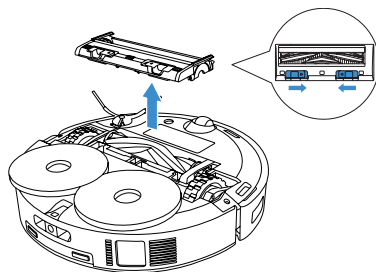
**Note:** Completely dry the filter before use.  
Explore more accessories in the ECOVACS HOME App or at <https://www.ecovacs.com>.



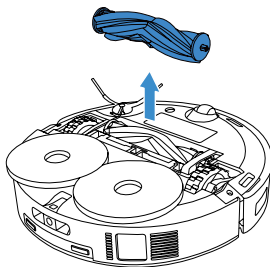
# MAINTAIN BRUSH AND SIDE BRUSH

## Brush

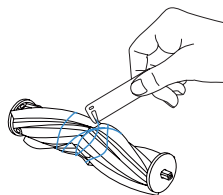
1



2

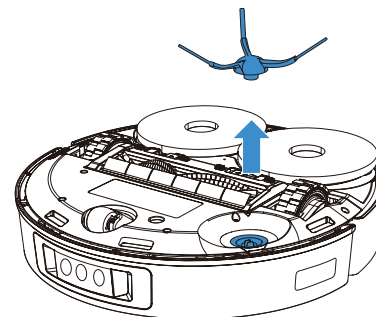


3

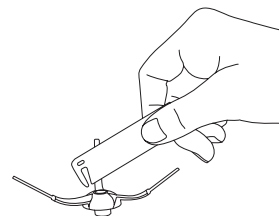


## Side Brush

1

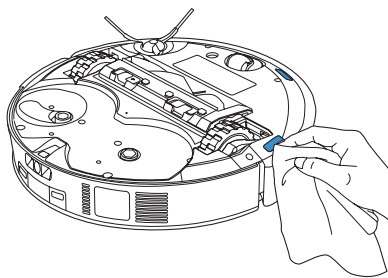
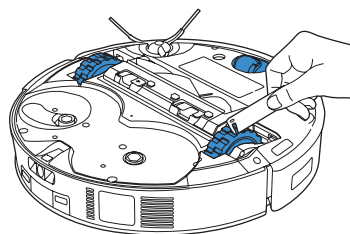
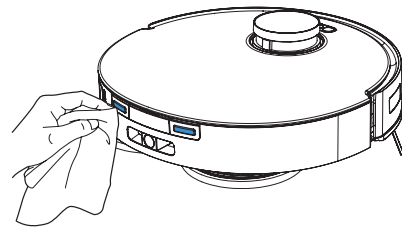
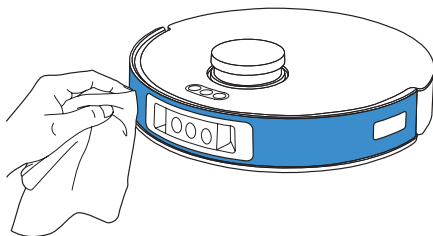
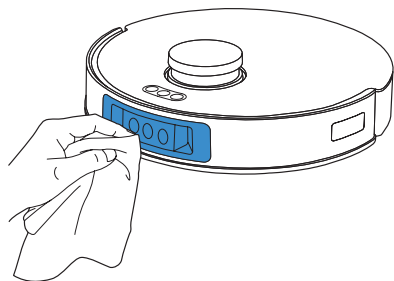


2




## MAINTAIN OTHER COMPONENTS

**Note:** Wipe the components with a clean, dry cloth. Avoid using cleaning sprays or detergents.

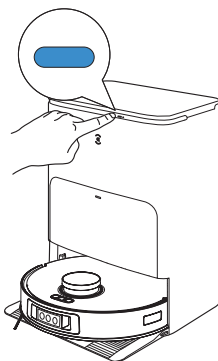


# MAINTAIN OMNI STATION

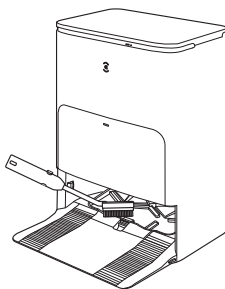
## Note:

- Please don't enable self-clean when DEEBOT is working.
- If there is remaining dirty water in the Cleaning Sink, the Station will drain the water first after a long press. Please long press  to start self-clean.

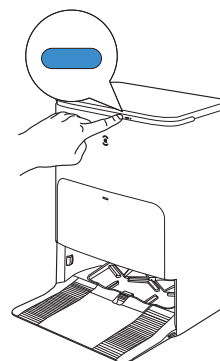
**1** Long press  to direct DEEBOT to exit the Station



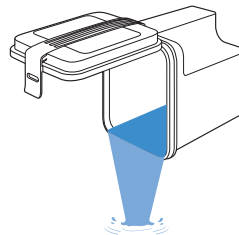
**2** Clean the Cleaning Sink



**3** The Station will drain the water out of the Cleaning Sink automatically

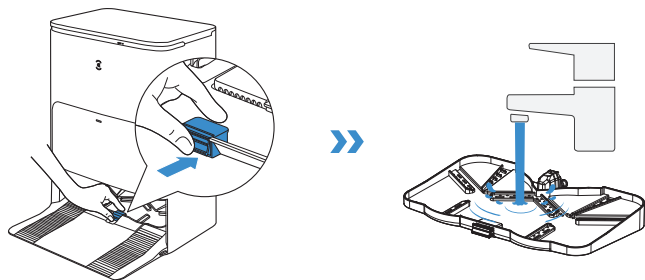


**4** Empty the Dirty Water Tank

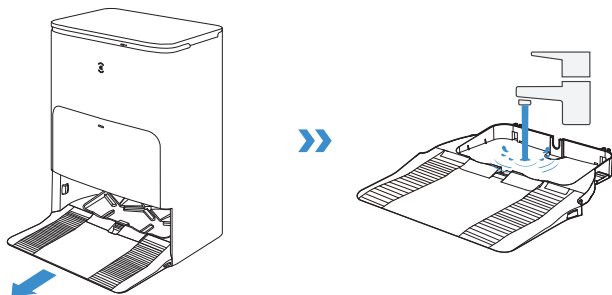


## MAINTAIN CLEANING SINK

### 1 Take the Detachable Tray to wash

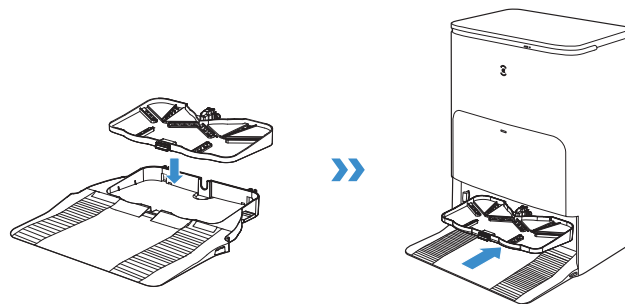


### 2 Take the Base to wash



### 3 Install

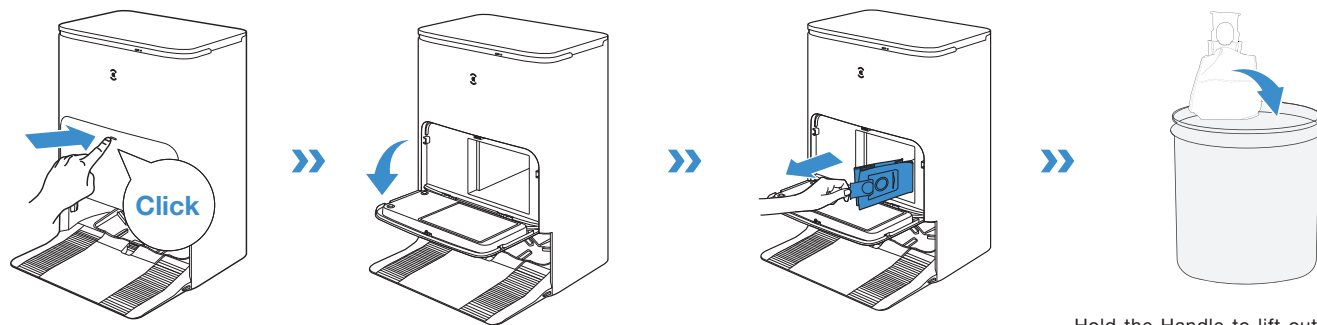
The sound of Click indicates proper installation.



**Note:** Please install the Cleaning Sink properly to prevent malfunction.

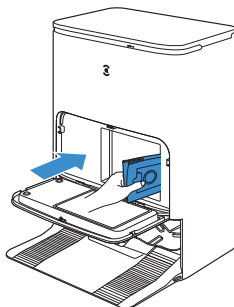
## MAINTAIN DUST BAG

### 1 Discard the Dust Bag

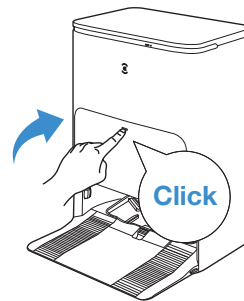


Hold the Handle to lift out the Dust Bag, which can effectively prevent dust leakage.

### 2 Clean the Dust Collection Cabin with a Dry Cloth and Put a New Dust Bag in

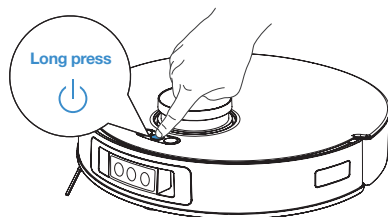


### 3 Close the Dust Collection Cabin



## STORAGE

Please fully charge and power OFF DEEBOT before storage. Please recharge it every 1.5 months to prevent the battery from over-discharge.



### Note:

- DEEBOT can't be charged when the power is turned off.
- If the battery is over-discharged or not used for a long time, DEEBOT may not be able to be charged. Please contact ECOVACS for help. Do not disassemble by yourself.

## TROUBLESHOOTING

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT is not able to connect to the ECOVACS HOME App.	Incorrect home Wi-Fi username or password entered.	Enter the correct home Wi-Fi username and password.
		DEEBOT is not within range of your home Wi-Fi signal.	Make sure DEEBOT is within range of your home Wi-Fi signal.
		DEEBOT is not in the configuration state.	Make sure DEEBOT is connected to the power supply and turned on. Open the cover, and press the RESET Button. DEEBOT will enter the configuration state when you hear a voice prompt.
		Incorrect App installed.	Please download and install the ECOVACS HOME App.
		Not using a 2.4 GHz or 2.4/5 GHz mixed network.	DEEBOT does not support 5G networks. Please use a 2.4GHz or 2.4/5 GHz mixed network.
2	The map is lost.	The map might be lost if you move DEEBOT when cleaning.	Move DEEBOT to the front of the Station to retrieve the map. Find the restored map in <b>Map Management</b> and tap "Use This Map" to retrieve it. If this problem persists, please restart mapping.
3	DEEBOT is unable to create home maps in the App.	DEEBOT does not start cleaning from the Station.	DEEBOT must start cleaning from the Station.
		Move DEEBOT when cleaning might cause the map to be lost.	During cleaning, do not move DEEBOT as far as possible.
		Auto cleaning is not complete.	Make sure DEEBOT automatically return to the Station after cleaning.
4	The Side Brush drops out of place during use.	The Side Brush is not properly installed.	Make sure the Side Brush clicks into place when installing.




No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
5	No signal found. DEEBOT is unable to return to the Station.	The Station is incorrectly placed.	Please place the Station correctly according to the instructions in the [CHARGE DEEBOT] section.
		The Station is out of power or manually moved.	Check whether the Station is connected to power supply. Do not manually move the Station.
		DEEBOT does not start cleaning from the Station.	It is recommended that DEEBOT start cleaning from the Station.
		The charging route is blocked. For example, the door of the room with the Station is closed.	Keep the charging route clear.
6	DEEBOT returns to the Station before it has finished cleaning.	The room is so large that DEEBOT needs to return to recharge.	Please enable Continuous Cleaning. For more details, please follow the App instructions.
		DEEBOT is unable to reach certain areas blocked by furniture or barriers.	Tidy up the area to be cleaned by putting furniture and small objects in their proper place.
7	DEEBOT is unable to charge.	DEEBOT's Charging Contacts are not connected to the Station Pins.	Make sure that the robot's Charging Contacts have connected to the Station Pins and the AUTO Mode Button flashes. Check whether DEEBOT's Charging Contacts and the Station are dirty. Please clean these parts according to the instructions in the [MAINTAIN] sections.
		The Station is not connected to the power supply.	Make sure the Station is connected to the power supply.
		The battery will be overcharged if DEEBOT is not used for a long time.	It is recommended to regularly use DEEBOT. If the battery cannot be charged because it has not been used for a long time, please contact Customer Care for help.
8	Running is very loud during cleaning.	The Brush/Side Brush is entangled, or the Dust Bin/Filter is blocked.	It is recommended to clean the Brush, Side Brush, Dust Bin, Filter, etc. regularly.
		DEEBOT is in Max Mode.	Switch to Standard Mode.
9	DEEBOT gets stuck while working and stops.	DEEBOT is tangled with objects on the floor (electrical wires, curtains, carpet fringing, etc.).	DEEBOT will try various ways to free itself. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
		DEEBOT might be stuck under furniture with an entrance of similar height.	Please set a physical barrier, or set a Virtual Boundary via the ECOVACS HOME App.



No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
10	During cleaning, DEEBOT may encounter issues like a disorderly route, biased movement, repeated passes over the same spots, and missing small areas. (However, if DEEBOT temporarily misses a large area, it will autonomously return to make sure it's thoroughly cleaned.)	Objects such as wires and slippers placed on the ground affect the normal operation of DEEBOT.	Before cleaning, please tidy up scattered wires, slippers, and other objects on the ground as much as possible. If there is any area missed during cleaning, DEEBOT will correct it automatically. Please refrain from interfering (such as moving DEEBOT or blocking its route).
		The Driving Wheels may slip on the ground when DEEBOT climbs steps, thresholds, and door bars, which can affect its ability to navigate the entire house environment.	It is recommended to close the door of the affected area and cleaning it separately. After cleaning, DEEBOT will return to its starting location. Please feel confident in using this method.
		On freshly waxed or polished floors, as well as smooth tiles, there may be less friction between the Driving Wheels and the floor. Please wait for the wax to dry before cleaning.	Please wait for the wax to dry before cleaning.
		Due to variations in home environments, some areas cannot be cleaned.	Prepare the home environment to ensure that DEEBOT can enter for cleaning.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
11	After returning to the Station, DEEBOT does not empty the Dust Bin.	Dust Collection Cabin is not closed.	Please close the Dust Collection Cabin.
		Dust Bag is not installed in the Station.	Install the Dust Bag, and close the Dust Collection Cabin.
		Manually moving DEEBOT back to the Station might not trigger Auto-Empty function.	It is recommended to let DEEBOT return to the Station on its own. Please do not manually move it.
		In Do Not Disturb mode, DEEBOT will not empty the dust after returning back to the Station.	Cancel Do Not Disturb mode in ECOVACS HOME App or manually start dust empty.
		The OMNI Station prompts the Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag according to the <a href="#">[MAINTAIN DUST BAG]</a> section and close the Dust Collection Cabin. If the Dust Bag is not full when prompted by the ECOVACS HOME App, you can put it back again.
		If the above possible causes have been ruled out, components of the Station may be abnormal.	Please contact Customer Care for help.
12	DEEBOT fails to empty the Dust Bin.	The OMNI Station prompts the Dust Bag is full.	Replace the Dust Bag according to the <a href="#">[MAINTAIN DUST BAG]</a> section and close the Dust Collection Cabin. If the Dust Bag is not full when prompted by the app, you can put it back again.
		The outlet of the Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clean the foreign objects on the outlet.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
13	The inner side of the Dust Collection Cabin is dirty.	Fine particles are absorbed in the inner side of the Dust Collection Cabin through the Dust Bag.	Clean the inner side of the Dust Collection Cabin.
		The Dust Bag is broken.	Check and replace the Dust Bag.
14	Ash leakage occurs when DEEBOT is working.	The outlet of Dust Bin is blocked by foreign objects.	Remove the Dust Bin and clean the foreign objects on the outlet.
15	Mopping Pad Plates cannot rotate.	Mopping Pad Plates are blocked by foreign objects.	Clean the foreign objects.
16	DEEBOT does not respond to the Station's instructions.	DEEBOT is too far away from the Station.	If it is beyond the available distance, the ECOVACS HOME App can also be used to operate DEEBOT.
		DEEBOT and the Station are not paired.	Unplug the Station and wait for 10 s before plugging it back in. Power off the robot and then turn it back on. Manually push the robot up to the Station, and ensure that the charging pins are correctly connected. Then, DEEBOT will start charging, and a voice prompt will indicate successful pairing.
17	Child Lock cannot be enabled.	Communication interruption between the Station and DEEBOT may occur due to factors such as long distance or many partition walls.	Move DEEBOT near the Station to ensure smooth communication, and then enable Child Lock.
18	Driving Wheels are blocked.	Driving Wheels are blocked by foreign objects.	Please rotate and press the Driving Wheels to check whether there is any foreign object wrapped or stuck. If there is any foreign object, please clean it in time. If this problem persists, please contact Customer Care for help.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
19	The water in the Cleaning Sink is full and cannot be drained out. A voice prompt alerts that the Cleaning Sink is full.	The Dirty Water Tank is not properly installed.	Tap down on the Dirty Water Tank to ensure it is properly installed.
		The sealing plugs in the Dirty Water Tank are not installed properly.	Make sure that the sealing plugs are properly installed.
		The Station cannot drain water normally.	Long press  . After the cleaning Sink has been automatically filled with water, long press  again. If the problem occurs during the mopping pads cleaning process, end task by App/Voice Command, and then long press  to see whether the Station can properly draw the water. If the water is successfully drawn, wipe dry the Water Overflow Sensor of the Cleaning Sink. If the Station fails to draw the water, check between the Dirty Water Tank and the Station for foreign objects and clean them out.
		The suction port of the Cleaning Sink is blocked by foreign objects, or the Cleaning Sink is too dirty.	Ensure that there is no foreign object in the suction port of the Cleaning Sink. Clean up the Cleaning Sink.
		The voice prompt still exists after trying the above solutions.	Unplug the Station and plug it in again. If this problem persists, please contact Customer Care for help.
20	Mopping Pad Plates can't be lifted automatically.	Mopping Pad Plates are entangled or stuck by foreign objects.	Please remove foreign objects.
		Mopping Pad Plates fall off.	Reinstall the Mopping Pad Plates and you would hear a "click" when the Mopping Pad Plates are properly installed.

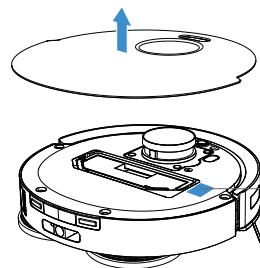
## TECHNICAL SPECIFICATIONS

Model	DSX39		
Rated Input	20V === 2A	Charging Time	about 5h
Station Model	CH2366		
Rated Input	100V ~ 50-60Hz	Rated Output	20V === 2A
Rated Input Current(Charging)	1A	Power(Emptying)	7A
Power(Hot Water Washing Mop)	10A	Power(Mop-drying)	1.2A

Output power of the wireless module is less than 100 mW.

Note: Technical and design specifications may be changed for continuous product improvement.

Explore more accessories at <https://www.ecovacs.com>.



**Please use the mobile camera to scan the QR code and obtain the user guide.**





**Ecovacs Home Service Robotics Co., Ltd.**

No.518 Songwei Road, Wusongjiang Industry Park, Guoxiang Street,  
Wuzhong District, Suzhou, Jiangsu, China.

451-2407-0212